

第 5 回国立国会図書館契約等監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成 30 年 11 月 12 日（月）14 時～16 時 国立国会図書館総務課第二会議室	
委員長及び委員	委員長 山本 清（鎌倉女子大学学術研究所教授） 委員 石田 晴美（文教大学経営学部教授、公認会計士） 委員 稲垣 隆一（弁護士） 委員 富山 正次（公認会計士）	
審議対象契約期間	平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日	
指名停止の運用状況	2 件（4 社）※第 4 回委員会（平成 30 年 5 月 28 日）以降 ・独占禁止法 1 社（平成 30 年 4 月 24 日～同年 6 月 23 日） ・独占禁止法 3 社（平成 30 年 4 月 17 日～同年 8 月 16 日）	
抽出案件（件）	5	（備考）案件総数 275 件
競争入札（工事）		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：関西館自動書庫設備整備工事 ・契約相手方：株式会社ダイフク ・契約金額：23,348,023 円 ・契約締結日：平成 30 年 7 月 27 日 ・担当部局：関西館総務課
競争入札（物品役務）		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：本庁舎等建築物の保全 ・契約相手方：アズビル株式会社 ・契約金額：277,776,000 円 ・契約締結日：平成 30 年 4 月 2 日 ・担当部局：総務部会計課
競争入札（物品役務）		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：情報探索サービスシステムの改修及び保守 1 式 ・契約相手方：株式会社ビッグツリーテクノロジー&コンサルティング ・契約金額：119,880,000 円 ・契約締結日：平成 30 年 4 月 2 日 ・担当部局：総務部会計課
随意契約（物品役務）		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：事務用端末機器等（2013） 1 式の賃貸借・保守 ・契約相手方：富士通株式会社，東京センチュリー株式会社 ・契約金額：77,147,031 円 ・契約締結日：平成 30 年 4 月 2 日 ・担当部局：総務部会計課
随意契約（物品役務）		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：国立国会図書館関西館庁舎及び構内敷地の警備 1 式 ・契約相手方：首都圏ビルサービス協同組合 ・契約金額：41,990,400 円 ・契約締結日：平成 30 年 4 月 2 日 ・担当部局：関西館総務課
館長指定案件	なし	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告	なし	

別紙

主な意見・質問	回答等
<p>【関西館自動書庫設備整備工事】</p> <p>調達方式を決定する際には、適正な公共調達という観点のみならず、NDLとして果たすべき基本的な役割や長期的な事業計画なども踏まえるべきである。また、適切に判断できるよう、一定のルールを整備していく必要がある。</p>	<p>公共調達に関する国の方針を念頭におきながらも、当館として、任務の目的や独自性なども考慮した調達方式の在り方を議論していきたい。</p>
<p>【本庁舎等建築物の保全】</p> <p>保守・保全については、競争性を高めるための方策として複数業者からヒアリングした上で、例えば、市場化テストとして実施されている複数年契約なども検討してはどうか。</p>	<p>今後、複数の業者からのヒアリングを徹底すると同時に、複数年契約なども含め、競争性を確保し得る有効策を検討していきたい。</p>
<p>【情報探索サービスシステムの改修及び保守1式】</p> <p>適正な予定価格の設定のため、複数の業者からの見積徴取をする等、積算根拠の妥当性を常時確認することが必要である。</p>	<p>可能な限り複数の業者からの見積徴取を行い、出来ない場合には過去実績と比較する等、予定価格の妥当性をチェックするため仕組みづくりを検討していきたい。</p>
<p>【事務用端末機器等（2013）1式の賃貸借・保守】</p> <p>リース契約では、あらかじめ契約延長した場合の契約金額を想定しておくことが多いと思われるが、本件は如何。</p>	<p>本件は、4年前の契約締結であるが、その時点では議論はされていなかった。</p>
<p>【国立国会図書館関西館庁舎及び構内敷地の警備1式ほか全般】</p> <p>1 者応札が続く案件に関しては、応札しなかった業者に対するヒアリングを強化し、その理由等を分析して、調達事務にいかす必要がある。</p>	<p>今後、業者ヒアリングの結果を十分に検証し、1 者入札の解消及び調達方式の適切な判断につなげていきたい。</p>